

**【表紙】**

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成23年2月28日
【事業年度】	第9期（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）
【会社名】	グラウンド・ファイナンシャル・アドバイザー株式会社
【英訳名】	Ground Financial Advisory Co.,Ltd
【代表者の役職氏名】	代表取締役 佐藤 明彦
【本店の所在の場所】	東京都港区西新橋一丁目10番2号
【電話番号】	(03) - 5532 - 1031 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 平野 公久
【最寄りの連絡場所】	東京都港区西新橋一丁目10番2号
【電話番号】	(03) - 5532 - 1031 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 平野 公久
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年6月28日に提出いたしました第9期有価証券報告書（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）に一部記載が漏れておりましたので、これを追加するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1. 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(企業結合等関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

(訂正前)

(企業結合等関係)

当連結会計年度（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）

該当事項はありません。

(訂正後)

(企業結合等関係)

当連結会計年度（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）

取得による企業結合

1. 被取得企業の名称及び事業内容、企業結合を行った主な理由、企業結合日、企業結合の法的形式、結合後企業の名称並びに取得した議決権比率

(1) 被取得企業の名称及び事業内容

被取得企業の名称 21世紀アセットマネジメント株式会社

事業内容 投資信託委託業、投資顧問業

(2) 企業結合を行った主な理由

被取得企業は、独立系の投信投資顧問会社として運用能力に定評があり、機関

投資家等とのパイプを有する同社を子会社化することで、「金融モール」

にお

ける機能のうち、特に金融投資商品に係る製造・組成機能、運用機能、販売

機

能を取り込むことを目的としております。

(3) 企業結合日

平成21年10月16日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 株式取得した議決権比率

64.8%

2. 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

平成21年10月1日から平成22年3月31日まで

(注)平成21年10月1日をみなし取得日としております。

3. 被取得企業の取得原価及びその内訳

(1) 被取得企業の取得原価 300,000千円

(2) 取得原価の内訳

取得の対価 300,000千円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) のれん金額 56,823千円

(2) 発生原因 主として今後の事業展開によって期待される

将来の超過収益力の合理的な見積りによ  
り発

生じたものであります。

(3) 償却方法及び償却期間 5年間で均等償却

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	109,358千円
固定資産	29,708千円
資産合計	139,067千円
流動負債	15,795千円
負債合計	15,795千円

6. 企業結合が当連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度に

係る連結損益計算書に及ぼす影響額の概算額

売上高	70,072千円
経常利益	117,403千円
当期純利益	199,625千円

なお、影響の概算額については監査証明を受けておりません。